

2024年度 施設評価 自己評価結果公表シート

2025年 4月
東月寒にれこども園

先日は施設評価 保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。

結果を集計したのち、職員で共有、必要な項目について改善策などを講じ、園の自己評価を決定しました。

この自己評価は、当園の保護者や関係者で構成される施設評価委員会にて、その改善策や自己評価の理由が適切であるかを審査していただいております。

今回の結果を次年度の運営に活かしてまいりますので、今後も日々の教育・保育へのご理解、ご協力を
よろしくお願いいたします。

1、園の教育保育目標

- ・ 友達と協力できる子ども
- ・ 小さな事に感動し、創造性豊かな子ども
- ・ 自分の考えを表現できる子ども

2、本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した施設評価の 具体的な目標や計画

- ・ 園内の安全・設備の点検などを再確認する。
- ・ 園の基本方針や認定こども園教育保育要領に基づき、毎日の保育に全力で取り組む。
- ・ 評価項目に沿って自己評価を実施することによって、各自が見直しや改善をすすんで行う。

3、評価項目の達成及び取り組み状況

※ 評価の基準 A … 十分達成できた B … おおむね達成できた
 C … あまり達成できなかった D … 達成できなかった

評価項目	結果	理由 ・ 改善策
教育・保育目標	A	教育・保育目標の実現に向けた活動を行うことが出来た。
教育・保育状況	A	教育・保育の向上に向けた活動を行うことが出来が、冬の戸外活動や礼儀や挨拶について園で行っていることや考慮していることを保護者へしっかりと発信する必要がある。
教育・保育環境	A	園内の清潔・安全を保ち、園児が楽しく生活する環境を作ることが出来た。
保育教諭の役割	B	教育・保育の面では役割を果たすことができ、保護者からも評価を得ることが出来た。家庭との情報交換については評価が上がっているものの、保護者が求めている情報をしっかりと見極めることや対応する職員に偏りがないようにする。
保護者支援	A	電話や保護者対応についての評価が得ることが出来た。引き続き、丁寧な対応を心掛けていく。
食育	B	栄養士の声掛けや食育活動が伝わってきている。子どもたちと栄養教諭が触れ合う機会を増やすことで、より食への興味や関心が深まるようにしていく。
その他	A	本園での活動に対して高い評価を得ることが出来た。園児の健やかな成長の一助となるよう、引き続き努力していく。

4、施設評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

< A >

施設評価の結果をもとに保育・教育や園の運営を見直し日々の反省を踏まえ、園で行っている活動を保護者に発信し取り組みの内容や意図がしっかりと伝わるようにしていき、より良い教育・保育となるよう継続して努力していく。 課題であった家庭との情報交換について改善傾向は見られたが、さらに様々な保護者のニーズに応えることが出来るよう努めていく。また、栄養士による取り組みも保護者に伝わりにくいことも考慮し、次年度以降はお集まり以外にも栄養士と子どもたちが触れ合う機会を増やし、より身近に感じられるようにすることで食への興味や関心に繋がるように改善していく。

5、結果を踏まえての今後のこども園運営について

今年の結果を踏まえ、以下の点を次年度のカリキュラムに組み込む。 ・園長による日々の様子を撮影した動画の公開 ・挨拶強化月間をつくり、保護者と共に挨拶の大切さを子どもたちに伝えていく ・栄養教諭によるクイズやラッキーにんじんデーなどの活動 次年度は定期的な動画公開により普段の園児の姿を見られるようにする。普段の保育の中やお集まりで行っている挨拶の大切さを子どもたちに伝える活動を保護者も含めた活動とする。また、食育に関する行事を増やすことで園児の食に対する興味や関心の幅が広がっていくよう努めていくと共に、保護者の食育活動にも繋げていく。 この結果を園全体でしっかりと共有し、次年度の運営やカリキュラムなどに反映させていく。
--

今年度の施設評価にご協力いただき、誠にありがとうございました。
至らない点もあったかと思いますが、皆様のご協力により、園の運営や教育・保育についてより深く、広い視野で見つめ直すことができました。
今後もより良い園づくりのため、お力添えいただきますようよろしくお願いいたします。